

# 第4回宮崎県生涯学習実践研究交流会

～みやざきの未来を紡ぐ 生涯学習～

第181回生涯教育まちづくり移動フォーラム in みやざき



期 日 令和元年11月9日(土)

会 場 宮崎県教育研修センター

9:15 ～ 9:45	9:45 ～ 10:00	移 動	10:10 ～ 11:00	移 動	11:10 ～ 12:00	12:00 ～ 12:45	14:00 ～ 14:50	移 動	13:45 ～ 14:35	14:45 ～ 16:25	16:25 ～ 16:30
受 付	開 会 行 事		実 践 発 表 I		実 践 発 表 II	昼 食 休 憩	実 践 発 表 III		企 業 ト ー ク セ ッ シ ヨ ン	特 別 講 演 イ ン タ ビ ュ ー ・ ダ イ ア ロ ー グ	閉 会 行 事

## 実践発表の様子

みやぎきの「人づくり」「地域づくり」に、様々な分野から取り組む県内12団体による実践発表が行われました。熱い思いをもった皆さんによる様々な視点からの発表は、どれも参考になるものばかりであり、各分科会とも盛況となりました。

### 【101 研修室】

- 「自ら集まり、自ら育つ『プレーパーク』」  
特定非営利活動法人 ヒミツキチ 山下 朋子、桐山 恵子、後藤 亜希子、吉村 真美子
- 「大学生と一緒に防災について学ぼう」  
宮崎県わけもん防災ネットワーク 白石 麻緒、有田 彩乃
- 「ノーマライゼーションの精神をもって障がい者と共にみんなで健康に走ろう」  
宮崎県伴走者協会 大木 紳二、松本 貞子、小林 雅巳、小林 るり子



### 【102 研修室】

- 「遊びと文化と時間の経済をつくろう」  
特定非営利活動法人五ヶ瀬川流域ネットワーク 土井 裕子
- 「想いを形にすることで人とつながる新しい形の公共空間」  
株式会社 BRIGE the gap 青野 雄介
- 「地域の熱量UP!!ふるさとの運動会がつなぐもの」  
美郷町南郷鬼神野公民館 長友 正紀



## 【201 研修室】

- 「庄内地区における地域学校協働活動」  
庄内地区まちづくり協議会 朝倉 脩二
- 「1000人が笑う村づくり」  
西米良村教育委員会 中武 浩二 西米良村地域婦人連絡協議会 小佐井 道子
- 「みんなおいでよ寺子屋ランチに」  
えびの市真幸まちづくり協議会 木村 哲也、藤崎 典子



## 【サポートプラザ】

- 「30年後を見据えた後継者育成」  
新富町新田神楽保存会 緒方 利幸
- 「Social capital 中山間地域を守れ」  
県立都城商業高等学校 江口 おとめ、池澤 愛寿巳、元野 碧泉、牛谷 心海、木田 未来  
徳松 奈菜美、浪本 博詠、福岡 梨奈、山波 郷華
- 「わけしんパワーで令和も爆走！」  
串間市青年団協議会 水元 健介、吉國 汰一



### (参加者の学び)

- 高校生、大学生、そして地域の方々と頑張っていっていることを詳しく知ることができてよかったです。
- 他の地区の積極的な取組が聞けてよかったです。大変参考になりました。もっといろいろな人の取組が聞きたいくらいです。3つしか聞けないのは残念です。
- いろいろな分野、地域のお話があってよかった。自分の考え方が変わった。
- 地域主体で進められている取組を多く聞かせていただいて、学校が地域の中でどのような存在であり、地域と学校との関わりはどうあればよいかの参考になりました。
- 子どもの主体性を地域ぐるみで見守り、はぐくみ、引き出すしかけやそれを支えるマンパワーについて、興味深いお話を聞くことができました。

## 企業トークセッションの様子

アシスト企業3社の代表に登壇していただき、「人づくり」・「地域づくり」に向けた地域貢献活動（CSR活動）について想いを語り合うトークセッションを行いました。ファシリテーターは、竹内実行委員長が務めました。

### 【登壇者】

- |                   |         |       |       |
|-------------------|---------|-------|-------|
| ○ 株式会社グローバル・クリーン  | 代表取締役社長 | 税田 和久 | (日向市) |
| ○ 北きりしま田舎物語推進協議会  | 会 長     | 鬼川 直也 | (小林市) |
| ○ K・Pクリエイションズ株式会社 | 代表取締役社長 | 小柳 英子 | (宮崎市) |



### (参加者の学び)

- 様々な会社がいろんなかたちで地域貢献されていることを知りました。この活動をする会社・企業が増えていけばよいなと思いました。
- 企業の方が話をすることを聞いたことがなかったのでよかった。
- 利益追求ばかりでない企業努力は素晴らしいと思いました。
- 一人一人の思いが伝わってきました。幸せとは何なのかを考えいい機会となりました。
- 子どもたちに伝える言葉一つで、その子がどのように育つのか、よく考える必要があるなと改めて感じました。
- 地域を思う気持ちは皆同じである。いろんな立場の人が協力し合えば何かが生まれる気がします。

## 特別講演・インタビュー・ダイアローグの様子

テーマ「協働によるみやざきの人づくり・地域づくり」

【特別講演】『無縁社会』と『選択縁』の時代～みんなが主役とは最も困難な課題である～

講師：月刊生涯学習通信「風の便り」編集長 三浦 清一郎

【インタビュー・ダイアローグ】

(登壇者)

- 社会福祉法人日向市社会福祉協議会 地域福祉課長 成合 進也 (日向市)
- 都城工業高等専門学校 2年 穂田 南海 (日南市)
- 美郷町教育委員会 課長補佐 鎌田 次郎 (美郷町)

(聞き手)

- 九州共立大学 名誉教授 古市 勝也
- 九州女子大学 教 授 大島 まな



(参加者の声)

- 高齢者の置かれている社会状況がよく分かりました。大変興味深い内容でした。
- これからの自分の取組、取り組まなければいけない課題を解決するための示唆をいただきました。
- 当事者意識をもち、自分ができることを考え、行動をおこすことでつながりが生まれ、地域全体が活性化するということがよく分かりました。
- 地域の中で子どもも大人も育ち、互いに高め合うことができる事例に出会うことができよかったです。

## 第4回交流会を盛り上げたあれこれ

### 若いパワー

今大会では、高校生や大学生の参加・発表が増え、質疑応答の時間にも鋭い視点から積極的に発言をしてくれました。これからの宮崎を担う若者の姿に頼もしさを感じました。



大学生による総合司会



大学生の実践発表



高校生の一般参加

### PRコーナー



県内全市町村からそれぞれの魅力を紹介したポスターやパンフレット、社会教育関係団体や社会福祉協議会等から活動の様子を紹介した掲示物をご提供いただき、場内に展示しました。展示パネルを立てるための木製の土台は、実行委員の桑畑さん制作のものです。また、美郷町や日南市からは特産品をご提供いただき、参加者から好評でした。華やかな場内展示も、本交流会の名物となりました。

### 学生ボランティア



宮崎大学、宮崎国際大学の学生計11名がボランティアとして運営に協力してくれました。

### テレビ取材



当日は、MRT「みらい!みやざき学び隊」のテレビ取材が入り、後日交流会の様子が放映されました。

### 参加者数

一般参加者	231名
発表者等	37名
スタッフ等	58名

計326名

次年度の第5回交流会は、令和2年12月12日(土)に開催予定です。是非お越しください!